

令和7年度 愛知県立蒲郡東高等学校 同窓会総会 報告書

開催日時 令和7年5月10日（土曜日）16:00～

同窓生 参加者 53名

1回生 1名・4回生 1名・5回生 1名・6回生 1名・13回生 4名
14回生 1名・20回生 1名・21回生 1名・24回生 7名
25回生 5名・26回生 3名・43回生 1名・55回生 17名・回生不明 1名

顧問：金子英治(1) 倉橋和義(4) 鈴木寿明(11)

相談役：八田寿人(12) 牧野泰広(18) 来本健作(21) 太田哲也(23) 中野香余(22)

来賓 8名

歴代校長：山本彰良校長、吉見元孝校長、森島日出夫校長、米山誠校長

齋藤隆弘校長

現職：岩口俊也校長先生、寺澤康明教頭先生

元PTA会長：中村映子

16時開会

式次第 司会 飛田(6)

一、開会の辞 水野(14)

一、会長挨拶

母校への愛を感じる場面が多くあり、学校、同窓会、PTAの方々で在校生を支えている“蒲東(がまひがし)”の魅力をアピールしてほしい、たくさんの人に伝えてほしい。今後の蒲東の発展を願う。3年間の会長職を終える本日、皆様へのお礼と 絵本福音館書店“月人石”(乾千恵 書/谷川俊太郎 文/川島敏生 写真)を、会長自らライフワークである“読み聞かせ”で、挨拶を終える。

一、校長挨拶

生徒の学校生活、現況をパワーポイントにて。現在1学年4クラス、全校生徒474人。蒲郡4割、豊川4割、その他2割の地域に及ぶ。進学率80%以上(筑波大学合格)であった。今期の部活動では昨年以上に好成績を残している。“主体的に学び、自ら考え行動できる人!、変化に柔軟かつ前向きに、他者を尊重できる人であってほしい。” “やる意義を見つけよう、一意専心。”と、スクールポリシーとモットーを話された。

一、来賓紹介 鈴木寿明市長 来賓代表挨拶

本日集まった方々から同窓会が広がっていく機会にしたい。ここが情報交換の場であってほしい。私たち 11 回生では今や 100 人が集まる学年同窓会を開催できている。この蒲東同窓会が、皆にとって戻って来られる“家”となるように思っただけなら幸いである。

現在公開中の映画“わたのまち 応答せよ”（蒲郡の繊維産業に向き合う内容）を PR された。

一、議長選出 慣例により久崎会長が務める

一、議事

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告並びに決算報告（監査報告）

事業報告 伊藤(13)・決算報告 村田(13)・監査報告 倉橋(4)

全会一致にて承認された。

第 2 号議案 役員承認 久崎(13)

全会一致にて承認された。

飛田会長就任挨拶

議長は久崎会長に代わり飛田会長が務める

第 3 号議案 令和 7 年度事業計画案並びに予算案

事業計画案 伊藤(13)・予算案 村田(13)

全会一致にて承認された。

第 4 号議案 その他 上程なし。

一、校歌斉唱 伴奏（内藤恭子さん：13 回生）

一、閉会の辞 水野(14)

16 時 50 分閉会

*総会資料については別添

総会終了後、学校紹介 PR 動画を鑑賞した。

追記

*議事終了後、顧問である金子英治(1)氏 挨拶。

*総会出席の来賓の方々、同窓生の方々には KUSUKUSU BAUM（奈須さん：15 回生）の焼き菓子をお渡しした。

*総会后、24、25 回生(担当回生)はそれぞれの会場で学年懇親会を開催し、会場にて 50 周年記念タオルの販売に協力いただき、完売となった。

以上